

第10回オープンフォレスト in 松戸

実施報告書



2022年5月

オープンフォレスト in 松戸実行委員会・松戸市

1. はじめに

市内に残された貴重な森を良好な環境として存続させ、未来の子どもたちに引き継ぐため、市民に身近な森を知って、楽しんでもらうこと。さらに森を守る意識や課題、活動などを理解していただく機会として、2012年より「オープンフォレスト in 松戸」を実施してきました。

今年は5月14日（土）～22日（日）の9日間森を公開するイベント「第10回オープンフォレスト in 松戸」を開催しました。実施内容を報告します。

2. 参加団体

①共催

オープンフォレスト in 松戸実行委員会・松戸市

②実行委員会

- ・実行委員長 柳井 重人（千葉大学）
- ・松戸ふるさと森の会
- ・松戸里やま応援団一起の会
- ・松戸里やま応援団囲いやまの森の会
- ・松戸里やま応援団三樹の会
- ・松戸里やま応援団里やまV・千駄堀
- ・松戸里やま応援団小浜の森の会
- ・松戸里やま応援団七喜の会
- ・松戸里やま応援団八輝の会
- ・松戸里やま応援団里やまQ
- ・松戸里やま応援団みなみの森の会
- ・松戸里やま応援団樹人の会
- ・松戸里やま応援団甚左衛門の森の会
- ・松戸里やま応援団樹護の森の会
- ・松戸里やま応援団いいなの会
- ・松戸里やま応援団
- ・関さんの森を育む会
- ・溜ノ上レディース
- ・根木内歴史公園サポーター・根っ子の会
- ・緑のネットワーク・まつど

3. イベント概要

①イベント名称

「第10回オープンフォレスト in 松戸」

②日時

令和4年5月14日(土)～22日(日)の9日間

③森の公開場所



森の公開日



森ではマスク着用、手指消毒を！
お楽しみやお弁当などは家族単位で、ソーシャルディスタンスを守り楽しく遊んでね

◎は公開日で公開時間：10時～15時
○は自由に散策できますが案内人はいません

◎は公開日で公開時間：10時～13時
★は最寄り駅より森へご案内

地区	公開日 名称 (最寄り駅等)	2022年5月									森でできること (荒天の場合は中止)
		14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	
幸谷・根木内	① 関さんの森 (新松戸駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎は、関家の庭、蔵、門、熊野権現や梅林をご案内 歴敷林の散策は自由
	② 溜ノ上の森 (新松戸駅)	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	◎◎は、散策、自然観察、ハンモックなど
	③ 根木内歴史公園 (北小金駅)	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎は、公園の保全作業、公園の案内など 公園の散策は自由
八ヶ崎・金ヶ作	④ 八ヶ崎の森 (常盤平駅)		◎							◎	スタンプラリー、森仕事のお手伝い、ハンモック、ターザンロープ、 竹ぼっくり作り
	⑤ 照いやまの森 (常盤平駅)		◎							◎	遊具(ハンモック、スラックライン等)、紙芝居、森の散策等
	⑥ 金ヶ作野中の森 (常盤平駅)									◎	森の自然観察、森の散策
	⑦ 三吉の森 (常盤平駅・五香駅)		◎							◎	森の自然観察(竹林や6本の巨木めぐりを中心に 下草、昆虫、小鳥の観察)、森の散策
	⑧ 立切の森 (常盤平駅・五香駅)		◎							◎	立切の森には「三吉の森」で受付後、希望者をご案内
千駄堀・松戸新田	⑨ しんやまの森 (八柱駅)	◎	★							◎	★ 森の紹介と活動状況をパネル展示ほか ★5月14日、21日は 新京成八柱駅10時半集合にて森へご案内
	⑩ 芋の作の森 (八柱駅)	◎								◎	森の自然観察、森の中や周辺の森をご案内、樹木解説、 ハンモック
	⑪ 大作の森 (みのり台駅)			◎							森のご案内、森の散策
	⑫ 縄文の森 (21世紀の森と広場内)	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	丸太渡り、輪投げ、竹馬のり、 竹・紙トンボの配布(在庫ある場合)、 「森の写真館」(木に写真を展示)
紙敷・秋山・高塚新田	⑬ 紙敷石みやの森 (東松戸駅、松飛台駅)									◎	◎ 森の自然観察と散策、 森の遊具で楽しもう ハンモック、丸太渡り、竹馬、竹ボックリ
	⑭ 紙敷みなみの森 (東松戸駅、松飛台駅)									◎	◎ 森の中のベンチで一休み、広場にあるティピーテントでキャンプ気分、 竹細工で一輪挿しをつくってみよう
	⑮ 野うさぎの森 (東松戸駅、松飛台駅)									◎	◎ 森の探検(ガイド付き)、自然観察、 キッズ広場での森遊び (超長ブランコ、ハンモック、竹切り体験、竹ボックリetc.)
	⑯ 秋山の森 (秋山駅)	◎								◎	竹林の散策、癒し体験、ハンモック、竹細工など
	⑰ 小浜歴敷の森 (東松戸駅)	◎	◎								◎ 森の散策、グリーンアドベンチャー、ハンモック、竹切り体験等 ★5月14日、15日は JR東松戸駅10時集合にて森へご案内
	⑱ 甚左衛門の森 (東松戸駅)	◎	◎								◎ 森の散策、樹木探し迷路、ハンモック、クラフト体験 ★5月14日、15日は JR東松戸駅10時集合にて森へご案内

⑤参加人数集計

延べ参加者数 1, 3 2 5 人

- ・一般参加者延べ人数 : 1, 0 8 2 人 うち 大人: 6 7 5 人, 子ども: 4 0 7 人
- ・スタッフ延べ人数 : 2 4 3 人

4. 広報関係

①チラシ・ポスターの配布

各森の近隣にポスティング、市公共施設(178ヶ所)、市内各駅広報スタンド(新京成線8駅、北総線4駅、JR7駅、流鉄流山線1駅)、新京成線24駅・北総線4駅へのポスター掲示
 関連イベント(緑と花のフェスティバル)、21世紀の森と広場でポスター掲示やチラシの配布を行いました。

・全市版チラシ

各森の近隣、市内各駅、公共施設配布

- ※A4判 4, 0 0 0 枚
- ・ポスター B2判 8 0 枚
- A3判 1 1 0 枚

②まつど森ずかん(ガイドブック)

※A5判(24ページ4色カラー) 5, 0 0 0 部

③メディアによる広報

CATV J:COM、インターネット、
 広報まつど、松戸市記者クラブ、
 ミニコミ誌など

◇CATV J:COM による放映 5/20

◇インターネットほか

- ・実行委員会ホームページ
- ・松戸市 HP イベント情報
- ・松戸市公式ツイッター フェイスブック
- ・その他インターネット掲載 24 社

◇新聞・ミニコミ誌など

- ・月刊新松戸
- ・千葉日報

◇松戸市記者クラブ

◇広報まつど
 5/1 号掲載

広報まつど
 2022(令和4)年 No.1735 5/1

発行/松戸市 編集/広報広聴課
 〒271-8588 松戸市榎本3-67-05
 ☎047-366-1111(内線) 047-363-3200
 県 https://www.city.matsudo.chiba.jp/

子どもも大人も 森へ行こう 森で遊ぼう
オープンフォレスト in 松戸
 5月14日(土)~22日(日)

都市に残された貴重な4地区18カ所の森を、所有者の協力を得て公開します。散策したり、ハンモックや遊具で遊んだり、ワークショップなどにも参加できます。若葉と木漏れ日が美しい5月の森に足を運んでみませんか。
 楽しみどりと花の語 ☎366-7378

森の公開日・森でできること

森名(最寄り駅など)	4/14	15	16	17	18	19	20	21	22	森でできること(雨天中止・予約不要)
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
●開さん森(京新松戸駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●は開さんの自宅の庭、庭、門や柵付植栽・樹林をご案内。散策は自由
●湯ノ上の森(京新松戸駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●は自然観察、ハンモックなど
●榎木内歴史公園(京北小倉駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●は公園の保全作業・案内など。散策は自由
●八ヶ崎の森(新京成高野平駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●スタンプラリー、森仕事のお手伝い、ハンモック、ターザンロープ、竹ぼっくり作り
●池ノやまの森(新京成常盤平駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●遊具(ハンモック、スタックラインなど)、観察、散策など
●金ヶ野野中の森(新京成常盤平駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●自然観察・散策
●三石の森(新京成常盤平駅・五香駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●自然観察(竹林や6本の巨木めぐりを中心に)、下草・昆虫・小鳥の観察、ハンモックで森林浴、竹細工体験、竹馬遊びなど
●立切の森(新京成常盤平駅・五香駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●立切の森には●三石の森で受け付け後、希望者をご案内
●しんやまの森(新京成八柱駅、JR新八柱駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●森の紹介と活動状況のパネル展示など ★14日・21日は、新京成八柱駅10時30分集合で森へご案内
●手の作の森(新京成八柱駅、JR新八柱駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●自然観察、森の中や周辺をご案内、榎木散策、ハンモック
●大作の森(新京成みのり台駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●散策・ご案内
●縄文の森(21世紀の森と広場内)(新京成八柱駅、JR新八柱駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●先太鼓、輪投げ、竹馬のり、竹・紙トンボの配布(在庫限り)、木に写真を展示した「森の写真展」
●紙敷みやの森(東松戸駅、北総線松戸台駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●自然観察・散策。器具で楽しむ(ハンモック、先太鼓、竹馬、竹ぼっくり) 森の中のベンチで一休み、広場にあるティビシートでキャンプ気分を味わう、竹細工で一輪挿しを作ってみよう
●野うさぎの森(東松戸駅、北総線松戸台駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●授け(ガイド付き)、自然観察、キャンプ広場での森遊び(超長プランク、ハンモック、竹切り体験、竹ぼっくりなど)
●秋山の森(北総線秋山駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●竹林の散策、癒し体験、ハンモック、竹細工など
●小庭原の森(東松戸駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●散策、グリーンランドベンチャー、ハンモック、竹切り体験など ★14日・15日は、JR東松戸駅10時集合で森へご案内
●若立産門の森(東松戸駅)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●散策、榎木探し迷路、ハンモック、クラフト体験 ★14日・15日は、JR東松戸駅10時集合で森へご案内

○=公開時間は10時~15時 ●=公開日(10時~13時)
 ○=自由に散策できる日(案内人はいません) ★=最寄り駅から森へご案内

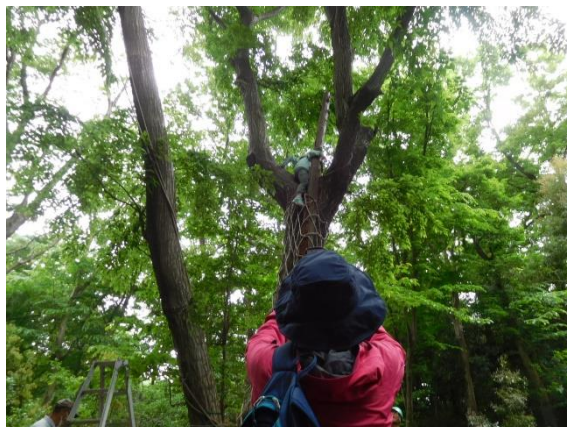
詳細は市内の公共施設などで配布しているパンフレットやポスター、市ホームページ、オープンフォレストin松戸実行委員会のホームページをご覧ください。

実行委員会 ホームページ

5. 公開風景



モウソウチクの太さに驚く・三吉の森



スイスイ登っちゃったよ・囲いやまの森



森の中で遊ぶ幼稚園児・しんやまの森



初めてのノコギリ・ハヶ崎の森



雨が止むかなー・芋の作の森



竹ブンブンづくりを楽しむ参加者・縄文の森



タープを張って一時しのぎ・秋山の森



ハンモックに丸太渡り・石みやの森



受付の様子・みなみの森



樹木迷路探し・甚左衛門の森



朝の設営・樹護の森



ここを曲げると仕上がります・野うさぎの森



初めての森公開緊張気味・大作の森



味噌蔵の案内・関さんの森



ハンモックで楽しそう・溜ノ上の森



田植えの始まった根木内歴史公園

6. 結び

森に入ると、木漏れ日が差し、さわやかな風が通る。訪問者は森にいることの気持ちよさ、すばらしさを感じてもらえたのではないかと思います。

2020年は中止、2021年は10月開催と従来にない2年間で過ぎましたが、今年は5月に開催しました。土曜日2回とも雨天で客足もまばら、日曜日は2回とも曇りのち晴れとなり集客数は半減したものの公開日に訪れた訪問者は歴代最高値を記録した森もありました。

1日の訪問者としては最大の176人を記録した森があったほか、最終日には70人超えていました。例年にない訪問者の多さは様々な要因が考えられます。それまで培ってきた活動が少しずつ市民に浸透してきた証左ではないかと思われます。SNSなどを通じ、若い世代が加わったなど、いくつかの要因が考えられます。

森訪問につながる要因として以下のことが考えられます。

〈森に行きたくなる仕掛〉

- ・「まつど森ずかん」の事前配布（子育て団体、子どもの遊び団体、保育園、小学校など）
- ・近隣へのチラシポスティング、町会掲示板へのポスター張り出し
- ・JR各駅、新京成線各駅、北総線各駅へのチラシ配架
- ・森で行われた演奏会関係者の友人
- ・森訪問実績のある保育園、幼稚園、小学校の友人、保護者の友人
- ・キッチンカー店主の友人、知り合い

訪問者にアンケートを取った結果、「里山活動に参加してみたい」との回答が57.3%と目立ち、「支援したい」との回答（47%）もありました。次につながると考えられます。

〈充実感が得られた遊び〉

訪問者が森を訪れて充実感が得られる工夫が目立っていました。

- ・訪問者にお土産品を用意—木工クラフト、バードコール、フクロウチャーム、竹ブンブン
- ・森でできるスタンプラリー
- ・隠し絵あそび など

こうした工夫は従来にも増して広がりを見せてきたことであり、各森が次年度の開催に展開できるに創意工夫なのではないでしょうか。

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症対策を継続しながらオープンフォレストを開催できたのは里やま応援団の各森はじめ、関さんの森、溜ノ上の森、根木内歴史公園、松戸市、みどり花の基金ほかの総意があつてのこと。開催の喜びが来年に続くことも考えたいと思います。

最後に関係各位のご協力のもと期間中事故もなく、大勢の市民、近隣市からも参加をいただきころより御礼申し上げます。

以上

